



—昭和大学歯科病院の理念—

患者本位の医療
先進医療の推進
良き歯科医師の育成

発行責任者 病院長 榎 宏太郎
編集責任者 広報委員長 高橋 浩二
〒145-8515 東京都大田区北千束2-1-1
TEL 03-3787-1151(代表)

ホームページ: <http://www.showa-u.ac.jp/SUHD/index.html>

妊娠期の歯・口の健康

小児歯科 科長 井上 美津子

昔は「一子を得ると一歯を失う」といわれたこともありました。今でも「妊娠すると歯周病になりやすい」とか「出産すると歯が悪くなる」といわれたり、最近では「妊婦の歯周病が早産・低体重児出産に関係する」ともいわれています。これらはどこまで本当のことでしょうか。

確かに、妊娠期には「歯肉の腫れや出血がある」「冷たいもの・熱いものがしみる」「歯や歯肉に痛みがある」「唾液が粘っこい感じがする」などの気になる症状が口の中に起こりやすくなります。また「食事やおやつの回数が増えた」「気分が悪くなるので歯みがきができない」などの訴えも少なくありません。妊娠に伴う女性ホルモンの急激な増加や、「つわり」などによる食生活や口腔ケアの問題が、むし歯や歯周病のリスクを高めるのは事実でしょう。女性ホルモンの増加は、歯周病原性細菌を増殖させ、血管の透過性を高めるため、歯肉の炎症を起こしやすくなります。食事回数の増加や口腔ケア不足は、口腔環境を悪化させ、むし歯や歯周病のリスクを高めます。妊娠期のむし歯や歯周病は、心理的ストレスを高めたり、栄養摂取不良を招いたり、また血中への菌の侵入により全身疾患を誘発する可能性もあります。さらに妊婦の進行した歯周病が早産・低体重児出産のリスクを高めることも報告されています。妊娠期の歯・口の健康は、妊婦自身の全身の健康や胎児の発育にも深く関連しているのです。

妊娠中はむし歯や歯周病が発生・進行しやす

いことは本当ですが、また適切な口腔ケアによってその予防や改善が図れることも報告されています。とくに「つわり」の時期には小さめの歯ブラシで、少し下向きに歯みがきをすることが奨められます。磨けない時はこまめにうがいをするといいでしょう。



私ども昭和大学小児歯科では、昨年より関連の横浜市北部病院でマタニティ歯科を開設させていただきました。妊娠4か月頃に早めに歯科講話や歯科健診を受けていただき、適切な食生活や口腔ケアを心がけていただくとともに、必要な治療は比較的体調が安定した妊娠中期に済ませていただくためです。行政による妊婦歯科健診も徐々に普及してきている現状ですが、まだまだ妊娠期の歯・口の健康の重要性に関する認知は高いとはいえません。歯・口の健康維持を通して安心・安全な出産をサポートするとともに、出産後の母子の歯科保健行動の確立を図っていくことも私ども小児歯科の役割だと考えています。お母さんをはじめとした周囲の大人の口の中がきれいなら、子どもへのミュータンス菌の伝播も抑制され、乳幼児の早発むし歯の予防が図れます。「マイナス1歳からのむし歯予防」といわれているように、妊娠期からの親子の歯・口の健康を守るために少しでもお手伝いができたらと思います。

小児歯科 紹介

私ども小児歯科では、生まれたばかりの赤ちゃんから中学生くらいまでのお子さんを中心に診療を行っております。

以前はむし歯のお子さんが多く、外来もむし歯の治療が中心でしたが、子どものむし歯が全国的にも減少してきた現在では、歯並び・咬み合わせの問題や歯肉炎・小帯の異常など軟組織の問題、むし歯の予防、食べ方の問題など、お子さんの様々なお口の問題に対しても相談を受けて、必要な対応をさせていただいております。

患者さんは大学近隣の大田区、品川区からの受診が多く、大学病院というより近所のかかりつけの歯科医院のような雰囲気です。患者さんの中には、親子2代で受診していただいている患者さんや、兄弟全員でにぎやかに受診してくれるご家族などもいらっしゃいます。

昭和大学は医系総合大学ですので、歯科病院の歯科麻酔科や矯正歯科、口腔外科、補綴歯科など院内の各科と連携した診療を行っているだけでなく、必要があれば昭和大学病院の小児科、形成外科などとも連携をとり、患者さんに安心して治療を受けていただけるよう配慮しております。

スタッフは、主任教授の井上美津子以下10名の医局員、12名の研究生、7名の大学院生、2名の兼任講師で外来診療にあたっております。また、外来での診療だけではなく、地域の保健センターや療育施設での歯科健診や歯科相談を行い、地域の方々のお口の健康に少しでもお役に立てるよう努力しております。

近年、小児のお口の問題は多様化しております。成長期におけるお口の問題は、形態的、機能的および審美的な問題に繋がりがやすく、また食事をとる、お話をするなどの日常生活における問題を引き起こすこともあります。すべての問題がすぐ

に治療を必要とするものではありませんが、適切な時期に適切な治療を受けられるように、気づいた時に気軽に受診していただければと思います。

お子さんにとって、むし歯がひどくなってからの歯科治療は決して楽しいものではありません。できるだけ治療を行わなくてすむよう、早めの予防が大切と考えます。むし歯の予防は難しいものではありませんが、日常生活の中で実施していく上ではいくつかのポイントがあります。お子さんや保護者の方といろいろお話をすることで、それぞれのお子さんに適したホームケアの方法が見つかることも多いものです。

お子さんと保護者の皆様が安心して歯科受診できますよう、医局員一同日々診療に取り組んでおりますので、お子様のお口のことで心配なことがありましたら、遠慮なく4階の小児歯科外来までお越しください。

(医局長 杉山 智美)



小児歯科医局員

責任者 就任のご挨拶



平成25年4月1日より歯科技工室責任者となりました鍛治田忠彦です。どうぞ宜しくお願い致します。

現在技工室には、15名の歯科技工士が在室しており、歯科医師の指示のもと質の高い技工物を提供し、患者さんのQOLの向上や素敵な笑顔のお手伝いができることを願って日々業務に励んでおります。

大学病院の技工室として、臨床、研究、教育の3

本柱を基本とし、歯科医師と円滑なコミュニケーションをとりながら、最新の技術や最新のCAD/CAMシステムを駆使した満足度の高い補綴物を製作していく歯科技工室でありたいと思っております。

是非、ケースの相談や技工について気楽に相談しに来て下さい。いつでも歓迎致します。更なる皆さまのご協力を、心よりお願い申し上げます。

歯科技工室 責任者 鍛治田 忠彦



4月から歯科病院勤めとなりました岡田です、どうぞ宜しくお願いします。管理栄養士の資格は20年以上前に取得し、大学病院、東病院、リハビリテーション病院、横浜市北部病院の責任者を務めて来ました。

しかし、歯科に関しては今回が初めてです。入職時も歯科との関わりはありませんでしたから、今はこの病院での仕事がこなせるのかと、毎日不安を隠しきれないでおります。仕事内容も20年前は厨房に

立ち調理もしましたが、今は作る事すらありません。ですが、この病院の調理室を覗いて見ると、食数こそ少ないものの、どの病院よりも、きめ細かく、繊細な対応を施された食事が並んでおり、驚きました。それぞれが形態の違う食事ですが、安心して食べて頂ける、皆さまに合った食事の提供が必要なのだと感じ、これからの食事に携わっていきたいと思います。

栄養室 責任者 岡田 知也

病院からのお知らせ

Cool Biz

当院では、節電への取り組みの1つとして歯科医師を除く、職員のユニホームにポロシャツを導入いたしました。患者さまのご理解とご協力をお願いいたします。

実施期間：7月1日(月)～9月30日(月)



コデンタルスタッフ(看護師、事務員、放射線技師、歯科衛生士、薬剤師 他)

昭和大学歯科病院

公開講座開催のお知らせ

第16回 「暮らしと健康」 - あなたは大きく口を開けられますか？ -

昭和大学歯科病院では、皆様にお口の健康を保つのに役立てていただくため、公開講座を開催することにいたしました。皆様のご参加をお待ちしております。

講演内容

1 「アゴが痛い、口が大きく開かないのは生活習慣病！？」

講師：船登 雅彦

(昭和大学歯学部准教授、顎関節症治療科科长)

2 「お口の健康のためのセルフケア」

講師：柴田 由美(昭和大学歯科病院歯科衛生士)

日時：平成25年7月13日(土)13:00～15:00

場所：昭和大学歯科病院 1号棟 6階 臨床講堂

大田区北千束2丁目1番1号

受講予定人数：100名

受講料：無料



昨年度の様子

受講申込：昭和大学歯科病院に直接あるいはメールでお申し込み下さい。

後日、受講証をお送りいたします。

◎ 直接お申し込みいただく場合

昭和大学歯科病院1Fロビー

(申込用紙に記載の上、備え付けのポストにお入れ下さい。)

◎ メールでお申し込みいただく場合

件名を「公開講座受講希望」とし、氏名、住所、電話番号を入力の上、

右記アドレスまでお送り下さい。 dh-festa@ofc.showa-u.ac.jp



申込締切：7月5日(金)

なお、ご不明瞭な点がございましたら、昭和大学歯科病院事務課にお問い合わせ下さい。

編集後記

梅雨のじめじめ、はっきりしない天気が続いていますが、皆様お元気でお過ごしでしょうか。さて富士山が世界遺産となることが内定しました。昭和大学の一年生の寮は富士の麓の標高800m以上の富士吉田にあります。医学部、歯学部、薬学部、保健医療学部の学生が混成で4人一部屋で寮生活を送り、医療人として互いの全人を知りながら、また4学部連携実習なども行われています。昭和大学人にとって富士山はたいへん馴染み深い山です。おめでとう！！富士山世界文化遺産登録！！ (K.T)